

<耳鼻咽喉科>

A.一般目標

耳鼻咽喉科疾患のプライマリーケアを行うために必要な、基本的な知識、技能、態度を習得し、頻度の高い疾患に対応できる能力を養う。

B.行動目標、方法および評価

行動目標		研修方法	評価方法
身体診察法	外耳道・鼓膜の観察ができ、所見を記載できる	実習	カルテ記載
	鼻腔内の観察ができ、所見を記載できる	実習	カルテ記載
	咽頭・喉頭の観察ができ、所見を記載できる	実習	カルテ記載
	頸部・顔面の触診ができ、所見を記載できる	実習	カルテ記載
基本的な臨床検査	鼻咽腔・喉頭ファイバースコープ検査（手技）	実習	観察
	純音聴力検査（手技と解釈）	実習、自習	口頭試問
	聴性脳幹反応（解釈）	実習、自習	口頭試問
	注視及び頭位・頭位変換眼振検査（手技と解釈）	実習、自習	口頭試問
	副鼻腔単純 X 線検査（解釈）	実習、自習	口頭試問
	頭頸部 C T 検査（解釈）	実習、自習	口頭試問
	頭頸部 M R I 検査（解釈）	実習、自習	口頭試問
基本的手技	頭頸部術後のガーゼ交換、抜糸ができる。	実習	観察
	気管切開カニューレの交換ができる。	実習	観察
	経鼻胃管の挿入ができる	実習	観察
基本的治療法	簡単な鼻出血止血処置ができる。	実習	観察
	めまいの救急治療ができる。	実習（担当医）	レポート
	急性扁桃炎、急性喉頭蓋炎の救急治療ができる。	実習（担当医）	レポート
頻度・緊急度の高い症状	咽頭痛による嚥下困難	実習（担当医）	レポート
	鼻出血	実習（担当医）	レポート
	めまい	実習（担当医）	レポート
	耳痛	実習（担当医）	レポート

	行動目標	研修方法	評価方法
経験すべき疾患	<input type="checkbox"/> B 急性中耳炎・滲出性中耳炎	実習（担当医）	レポート
	<input type="checkbox"/> C 急性扁桃炎・扁桃周囲膿瘍	実習（担当医）	レポート
	<input type="checkbox"/> C 突発性難聴	実習（担当医）	レポート
	<input type="checkbox"/> C メニエール病	実習	口頭試問
	<input type="checkbox"/> C 顔面神経麻痺	実習	口頭試問
	<input type="checkbox"/> B アレルギー性鼻炎	実習（担当医）	レポート
手術の経験	気管切開術	実習（術者）	レポート
	慢性扁桃炎の手術（口蓋扁桃摘出術）	実習（術者）	レポート
	慢性副鼻腔炎の手術（内視鏡下副鼻腔手術）	実習（助手）	観察
	慢性中耳炎の手術（鼓室形成術）	実習（助手）	観察
	頭頸部腫瘍の手術	実習（助手）	観察

A：入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること

B：外来診療又は受け持ち入院患者（合併症含む）で自ら経験すること

C：機会があれば経験すべき疾患

D：自ら実施し、結果を解釈できること

R：レポートを提出すること

<耳鼻咽喉科> 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	B	C	A・B	C
8:50-9:00	今週の研修目標 今日の予定確認	今日の予定確認	今日の予定確認	今日の予定確認	今日の予定確認
9:00-10:00	外来診療見学・ 実習	外来診療見学・ 実習	外来診療見学・ 実習	外来診療見学・ 実習	外来診療見学・ 実習
10:00-12:30	病棟回診 (担当医に同行)	病棟回診 (担当医に同行)	病棟回診 (担当医に同行)	病棟回診 (担当医に同行)	病棟回診 (担当医に同行)
昼休み					
13:00-17:30	手術助手・見学	検査外来・ 外来小手術、 見学・実習	手術助手・見学	検査外来・ 外来小手術、 見学・実習	手術助手・見学
17:30～		症例検討会			今週のまとめ

付記

耳鼻咽喉科手術症例を経験し、レポートを提出する。

額帯鏡・内視鏡を用いた、耳鼻咽喉科の診察法を習得する。	担当：A(月 日)
純音聴力検査の手技を習得し、解釈ができること。	担当：B(月 日)
頭位・眼振検査の手技を習得し、解釈ができること。	担当：C(月 日)
頭頸部の画像診断の読影	担当：A(月 日)
鼻出血止血処置	担当：B(月 日)
めまいの救急治療	担当：C(月 日)